

新商品

α 線, β 線, γ 線, X線を高感度で検出できる

GM管式高感度 デジタルサーベイメータ GMM1000



GM管型サーベイメータ GMM1000



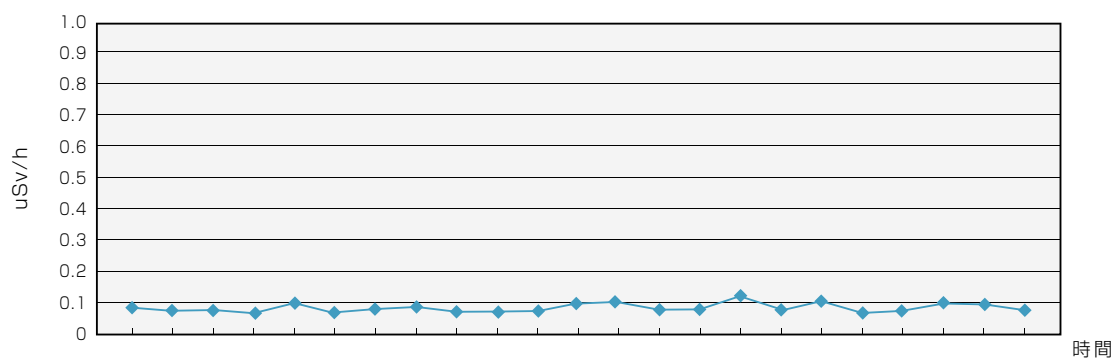
食品などの検査にも
最適です!!



▶ 特長

- 大型検出器により放射線に対して高感度で反応
- α 線、 β 線、 γ 線、X線のいずれも測定が可能
- 測定用のプローブが本体と別なので放射線源から離れて測定できる
- USB接続によりPCでの連続モニタリングが可能
- USBからの給電で動作可能
- バックライト付液晶で夜間や暗所でも値の確認が可能
- 線量率($\mu\text{Sv/h}$)や積算線量(μSv)、カウントレート(CPM)など動作モードの切替が可能
- 放射線のカウント音のON/OFFの切替が可能
- 時定数を変更することにより、高感度測定や高精度測定が可能

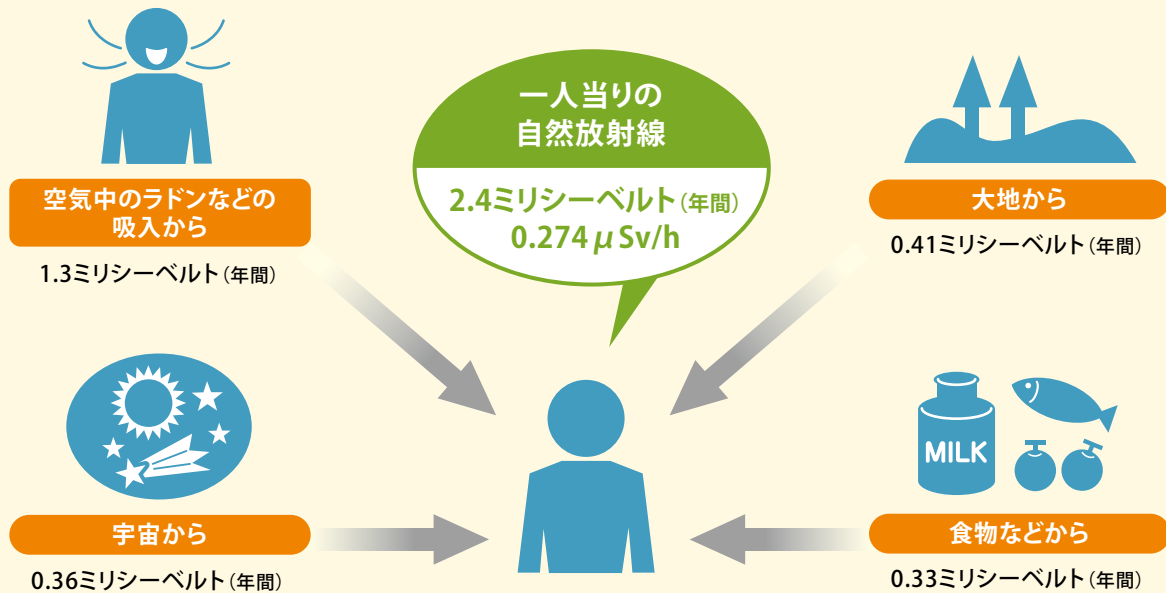
▶ 放射線のモニタリング例



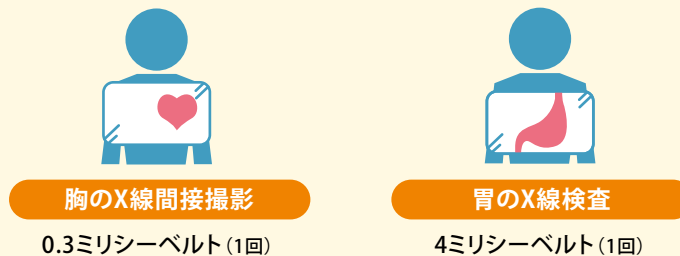
▶身のまわりの放射線について

日常生活で浴びる自然放射線

私たちが日常生活の中で受ける自然放射線と身近なX線がそれぞれどの程度のレベルかを下図に示してあります。



【他にも例えばこのような場面で放射線を受けます】



【管理区域】

電離放射線障害防止規則 第3条第1項第1号において、外部放射線による実行線量と空気中の放射性物質による実効線量との合計が3ヶ月につきが1.3ミリシーベルトを超える恐れのある区域を、管理区域として明示するよう義務付けられています。

▶仕様

検出器	バンケーキ型GM管	動作温度	-5℃~+40℃
動作電圧	900V	寸法	プローブ：直径 70mm、長さ 300mm 本体：W80×H165×D35mm
動作モード	カウントレート、線量率、積算カウント、 積算線量	重量	プローブ：500g、本体：200g
計測単位	Sv、Gy、cpm、cnt		
カウントレート計測範囲	0.00~200,000cpm		
線量率計測範囲	0.00~500 μ Sv/h		
インターフェース(データ出力)	USB		
時定数	1、3、10、30 sec		
エネルギー範囲	6keV~		

